

イエローカードってなあに

イエローカード（A4版 表／裏）とは、緊急連絡カードとも呼ばれ、化学物質の輸送時の事故に備えて、輸送関係者或いは消防・警察等が事故時に取りるべき措置や連絡通報内容を明記したカードです。

▶ どんなものを運んでいるの？

イエローカードの内容で『どんなものをはこんでいるか』がわかります

品名 硝酸ソーダ（硝酸ナトリウム）

The front side of the Yellow Card for Sodium Nitrate (硝酸ソーダ) contains a detailed table for hazard information. The table includes columns for hazard class (品名), hazard category (危険等級), hazard label (危険表示), and hazard pictogram (危険 pictogram). Below the table, there are sections for '事故発生時の対応措置' (Emergency response measures) and '緊急連絡' (Emergency contact information).

表

The back side of the Yellow Card for Sodium Nitrate (硝酸ソーダ) contains sections for '危険等級' (Hazard class), '危険表示' (Hazard label), and '緊急連絡' (Emergency contact information). It provides detailed instructions on how to handle the substance in case of an accident, including first aid measures, fire fighting, and spillage response.

裏

イエローカード(緊急連絡カード)とは

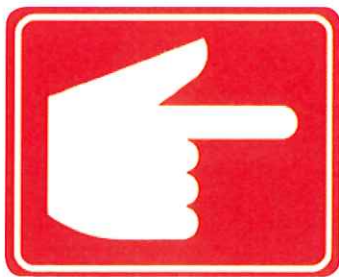
事故発生時に役立つ情報が記載された
黄色いカードのこと

- ①「イエローカード」は消防法の危険物を輸送する場合や高圧ガス保安法の高圧ガスを輸送する場合の品名別の注意事項等を記載した黄色の書面である。
- ②「イエローカード」は消防法の危険物については「(社)日本化学工業協会」また、高圧ガスについては「高圧ガス保安協会」が作成したモデルに準じて荷主が用意するもので、輸送中はこれを携行する。

7

イエローカード(緊急連絡カード)で何がわかる

イエローカードには
事故発生時に役立つ情報が記載されています



役立つ情報とは

- ⇒ 事故発生時の応急措置
- ⇒ 緊急通報
- ⇒ 緊急連絡
- ⇒ 漏洩・飛散したとき
- ⇒ 周辺火災のとき
- ⇒ 救急措置

危険物の種類

輸送する危険物には次にあげる危険物があり 取り扱いと運送には注意が必要です

危険物

消防法第一類から第六類（酸化性固体、可燃性固体、自然発火性物質及び禁水性物質、引火性液体、自己反応性物質、酸化性液体）のもの

高圧ガス

高圧ガス保安法の液化ガス、可燃性ガス、毒性ガスなどの高圧ガスのもの

火薬

火薬類取締法の火薬、爆薬、火工品のもの

毒物・劇物

毒物及び劇物取締法の毒物、劇物のもの

イエローカードのここを見る！

特性	危険性			有害性			環境汚染性	性状					
	禁水性	爆発性	可燃性	有害ガス発生 常温	有害ガス発生 加熱時 火災時	有害ガス発生 水に接触		目・皮膚に 触れると 危険	河川への 流入注意	固体	液体	気体	水溶性
							●		●				●

危険性

- 禁水性**……………水をかけると発火するおそれがあるため、水での消火は厳禁
- 爆発性**……………熱、光、摩擦、衝撃で爆発する。発火物から遠ざけ距離を保つ
- 可燃性など**……………低温で引火しやすい

有害性

- 常温**……………常温で有害ガスが発生する
- 加熱時・火災時**……………加熱・火災時に有害ガスが発生する
- 水に接触**……………水に触れると有害ガスが発生する

*該当する項目には●印が記載されています。

危険性の有無